



今年で3回目！動物たちと食育体験  
周参見小学校の児童がサツマイモの植え付けを体験  
秋には収穫しパークの動物たちへプレゼント



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、JAわかやま すさみ支店と協力し、和歌山県すさみ町立 周参見小学校の児童を対象にサツマイモの植え付け体験を実施いたします。

今年で3回目となる本取り組みは、児童たちがサツマイモを育て、収穫し、動物たちに届けることで、“いのちのつながり”を体感し、食べ物は動物にも人にも欠かせないものであり、自然とともに生きるこの意味を学ぶ機会となります。

植え付けたサツマイモは秋に収穫し、児童からパークの動物たちに与えてもらいます。

**【サツマイモの植え付け体験について】**

実施日：6月6日（金） 午前10時30分～ ※収穫は秋ごろを予定しています。

場 所：すさみ町の畑

対 象：周参見小学校の1～2年生 計26名

※取材、撮影を希望される報道関係者の皆様には、集合時間、場所等の詳細をお伝えいたしますので事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

**JAわかやまについて**

2025年4月1日、和歌山県内の8つの農業協同組合（わかやま、ながみね、紀の里、紀北川上、ありだ、紀州、紀南、みくまの）が合併し、「JAわかやま（和歌山県農業協同組合）」が発足。JAわかやまは、紀伊半島の南西部に位置し、温暖多雨な気候を活かして、梅、ミカン、桃、柿などの果樹や、野菜、花きの栽培が盛ん。また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」や世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」など、豊かな自然と文化に支えられた地域で、農業と地域振興に取り組んでいる。合併後も、各地域の特色やブランドを尊重しつつ、地域本部を設置して組合員の声を反映させる体制を整えている。



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs>  
 アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

